

世界最小・最軽量*1 ボディから迫力の映像を投写 20,000 lm*2 3チップDLP® 4Kプロジェクター

*1 2022年5月現在。16,000 lm以上のDLP®方式レーザープロジェクターにおいて。公称の質量および外形寸法値に基づいています。



PT-RQ25K シリーズ				
	PT-RQ25KJ	PT-RZ24KJ	PT-RQ18KJ	PT-RZ17KJ
光出力	20,000 lm*2		16,000 lm*2	
解像度	4K(3840 x 2400 ドット*7)	WUXGA(1920 x 1200ドット)	4K(3840 x 2400 ドット*7)	WUXGA(1920 x 1200ドット)

※仕様は暫定です。当社製3チップDLP®プロジェクター向け投写レンズ*8(別売)に対応しています。

●現場ワークフローを効率化する小型設計と多彩な機能

20,000 lmの前モデル(PT-RQ22KJ)に比べ、体積比で40%減*9、重量比で35%減*9のサイズダウンを実現。当社10,000 lmクラスの1チップDLP®モデルに迫る軽量・コンパクトボディで、設置搬入にかかるリソースを大きく削減します。また、Intel® SDM仕様のスロット*10に加え、「NFC」機能、「リモートプレビューライト」、「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア*11」(アップグレードキット適用済)などのソフトウェア面も充実。事前設定からイベント本番までのワークフローも短縮できます。

●オーディエンスを熱狂させる圧倒的な臨場感

画素を垂直・水平方向に高速シフトさせる「クワッドピクセルドライブ」により、奥行き感のある4K*3映像を実現。進化した「ダイナミックコントラスト」技術との融合で、オーディエンスを熱狂させる圧倒的な臨場感を創出します。コンテンツの階調段差を緩和できる「グラデーションスムーザー*12」や、マルチスクリーン構成時、黒レベルの形状を調整できる機能も搭載しています。

●メンテナンスフリーでトラブルにも備えた安心設計

本製品は小型サイズにて、フィルターレスデザインと20,000時間*13メンテナンスフリーを両立。レーザー素子に不具合が起こっても輝度低下を最小限に抑制して投写できる「マルチレーザードライブエンジン」や、万が一の信号トラブルに心強い「バックアップ入力」機能*14の実装で、ダウンタイムのリスクも最小化します。

*2 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。*3 PT-RQ25KJ/RQ18KJ のみ。クワッドピクセルドライブ: オン時。*4 PT-RQ25KJ/RQ18KJ のみ。*5 別売の DIGITAL LINK 端子ボード TY-SB01DL(2022年度第2四半期 [7-9月] 発売予定) が必要です。*6 PT-RZ24KJ/RZ17KJ のみ。*7 クワッドピクセルドライブ: オン時の最大表示解像度。*8 PT-RQ50KJ 専用の投写レンズ(別売)を除く。*9 当社調べ。外形寸法(投写レンズを除く)および質量をもとに算出した概算値となります。*10 Intel® SDM 仕様のファンクションボードは別売です。Intel® SDM 仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。*11 会員制サポートシステム「PASS」に登録いただくことで、Windows® 版「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア」(無料)のダウンロードが可能になります。*12 工場出荷時、グラデーションスムーザーの補正レベルは [2] に設定されています。*13 運用モード「ノーマル」,[ダイナミックコントラスト]を [3] に設定、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写、温度35°C、海拔700m、ほこり環境0.15mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。使用時間が20,000時間を超えた場合は、本機内部の部品交換が必要となる場合があります。*14 プライマリー/セカンダリー入力は、プライマリーが HDMI1、セカンダリーが HDMI2 の組み合わせのみです。組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り換わります。

仕様(暫定)

機種	PT-RQ25KJ	PT-RZ24KJ	PT-RQ18KJ	PT-RZ17KJ
プロジェクタータイプ	3チップDLP® プロジェクター			
DLP® チップ 素子サイズ	0.8型(アスペクト比16:10)			
表示方式	DLP® チップ3枚DLP®方式			
画素数	2,304,000画素(1920x1200ドット)x3枚			
光源	レーザーダイオード			
光出力*1*2	20,000lm		16,000lm	
光出力半減時間*3	20,000時間(ノーマル/静音)、24,000時間(ECO)			
解像度	4K(3840x2400ドット) (クワッドピクセルドライブ:オン時)	WUXGA(1920x1200ドット)	4K(3840x2400ドット) (クワッドピクセルドライブ:オン時)	WUXGA(1920x1200ドット)
コントラスト比*2	20,000:1(全白/全黒)[ダイナミックコントラスト:「3」時]			
投写画面サイズ	70~1000型、70~600型(ET-D75LE8/ET-D3LET80使用時)、120~600型(ET-D75LE95使用時)、200~600型(ET-D3LEU100/ET-D3LEW200使用時)			
周辺照度比*2	90%			
レンズ	別売品(本機にはレンズを付属しておりません)			
レンズシフト (レンズマウンターの原点位置)	上下	±66%(ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±52%、ET-D75LE95使用時:-[未定]%/+93%、ET-D3LEU100使用時:±66%、ET-D3LEW200使用時:±57%)(電動)		
	左右	±24%(ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±18%、ET-D75LE95使用時:±14%、ET-D3LEU100使用時:-[未定]%/+30%、ET-D3LEW200使用時:±18%)(電動)		
台形ひずみ補正角度	垂直:±45°(ET-D75LE10/ET-D3LEW10/ET-D75LE20/ET-D3LES20使用時:±40°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±28°、ET-D3LEW50使用時:±22°、ET-D3LEW200使用時:±15°、ET-D3LEU100使用時:±8°、ET-D75LE95使用時:±5°)、 水平:±40°(ET-D3LEW50/ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±15°、ET-D3LEU100/ET-D3LEW200使用時:±5°、ET-D75LE95使用時:0°) [垂直台形補正]と[水平台形補正]を同時使用時は合計で55°を超えて補正することはできません。			
投写方式	フロント天井/フロント床置き/リア天井/リア床置き、水平/垂直(360°設置フリー)			
接続端子	HDMI x 2系統(Deep Color対応、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応*4)			
	DisplayPort™ 端子			
	DisplayPort™ x 1系統(Deep Color対応、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応*4) [暫定]			
	MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子	BNC x 1系統		BNC x 1系統
	MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子	BNC x 1系統		BNC x 1系統
	MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子 / 3D SYNC 1 入出力端子(兼用)	—	BNC x 1系統	—
	MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子 / 3D SYNC 2 出力端子(兼用)	—	BNC x 1系統	—
	シリアル入力端子	D-Sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠)		
	シリアル出力端子	D-Sub 9P x 1系統(オス型)、連結制御用(RS-232C準拠)		
	リモート 1入力端子	M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用		
	リモート 1出力端子	M3ステレオミニジャック x 1系統、連結制御用		
	リモート 2入力端子	D-Sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(接点制御)		
	LAN 端子	RJ-45 x 1系統、ネットワーク接続用(10Base-T、100Base-TX、PoE Class 2、Art-Net対応)		
	USB 端子	1系統 USB コネクタ(タイプA)、ワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)接続用/USBメモリー接続用		
	DC出力端子	タイプA x 1系統(DC 5V、2A)		
	拡張スロット	(空き)、Intel® SDM仕様ファンクションボード取り付け用		
使用電源	AC 100~120V / AC 200~240V、50Hz/60Hz(AC 100~120Vで使用すると光出力が低下します)			
消費電力	最大消費電力	1,540W(AC100~120V時:1,200W) [暫定]	1,520W(AC100~120V時:1,180W) [暫定]	1,280W(AC100~120V時:1,200W) [暫定]
	オンモード消費電力 [運用モード]	ノーマル 1,400W [暫定] ECO 1,130W [暫定] 静音 未定	1,380W [暫定] 1,110W [暫定] 未定	1,130W [暫定] 940W [暫定] 未定
	キャビネット	樹脂成型品		
	騒音*2	46dB(ノーマル/ECO) [暫定]、43dB(静音) [暫定]		
	外形寸法(横幅 x 高さ x 奥行き)	約550 x 220 x 570mm(突起含まず) [暫定]		
	質量*5	約35kg [暫定]		
	環境条件	使用周囲温度:0~45°C*6、使用周囲湿度:10~80%(非結露)		
	対応ソフトウェア	口転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予兆監視ソフトウェア、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア、Smart Projector Control(iOS/Android™版)		

*1「映像モード」を「ダイナミック」、「運用モード」を「ノーマル」に設定時。*2工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。*3映像モード「ダイナミック」、ダイナミックコントラストを「3」に設定、IEC62087:2008プロードキャストコンテンツ投写、温度35°C、海拔700m、ほこり環境0.15mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*4PT-RZ24KJ/PT-RZ17KJで4K信号を入力する場合、映像はWUXGA(1920x1200ドット)にリサイズされます。*5平均値です。各製品で異なる場合があります。*6別売品のワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用環境温度は0°C~40°Cになります。海拔1,400m以上~4,200m未満で使用する場合は0°C~40°Cです。

アクセサリ

- 魚眼レンズ(フィッシュアイレンズ)
ET-D3LEF70
※レンズ自動判別機能を搭載したレンズです。
- 固定焦点レンズ
ET-D75LE95/ET-D3LEU100*/ET-D3LEW50*
*レンズ自動判別機能を搭載したレンズです。
- ズームレンズ
ET-D3LEW200*/ET-D3LEW300**/ET-D3LEW60*/
ET-D75LE6/ET-D3LEW10*/ET-D75LE10/
ET-D3LE520*/ET-D75LE20/ET-D3LET30*/
ET-D75LE30*/ET-D3LET40*/ET-D75LE40/
ET-D3LET80*/ET-D75LE8
*レンズ自動判別機能とステッピングモーターを
搭載したレンズです。
**2023年度第1四半期(4~6月)発売予定
- レンズ固定アタッチメント
ET-PLF10(ET-D3LEF70用)
ET-PLF20(ET-D3LEU100/LEW200用)
※設置環境により必要な場合があります。
- ステッピングモーターキット
ET-D75MKS10
※レンズ装着毎にレンズキャリブレーションを
実施いただく必要があります。
- 天つり金具
ET-PKD520H(高天井用)
ET-PKD520S(低天井用)
- 天つり金具(取付用ベース金具)
ET-PKD521B
※2022年度第3四半期(10~12月)発売予定
- デジタルリンクスイッチャー
ET-YFB200
※別売のDIGITAL LINK 端子ボードTY-SB01DL
(2022年度第2四半期[7~9月]発売予定)が必要です。
ET-YFB200は4K信号には対応していません。
- ワイヤレスモジュール
AJ-WM50GT
※設置環境温度:0~40°C
- 予兆監視ソフトウェア
ET-SWA100シリーズ
※ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。
- ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)
TY-WPS1(基本セット)
※詳細は以下のWebサイトをご覧ください
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pressit/>
- ファンクションボード
12G-SDI 端子ボード
TY-SB01QS
ワイヤレスプレゼンテーション
システム受信ボード
TY-SB01WP
DIGITAL LINK 端子ボード
TY-SB01DL
※2022年度第2四半期(7~9月)発売予定

パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLP®(Digital Light Processing)、DLP®チップ、DLPメダリアオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。PJLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Windows®は米国マイクロソフト社の登録商標です。Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Intel®及びIntelロゴは、アメリカ合衆国及びその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。SOLID SHINEおよびPressITはパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用プロジェクターのホームページ
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

パナソニックグループの事業会社制への移行にともない
パナソニック株式会社 コネクトソフトソリューションズ社は2022年4月1日より、
「パナソニック コネクト株式会社」に変わりました。

このカタログの記載内容は、2022年5月現在のものです。

PT-RQ25KJPRE1 Printed in Japan.